

# 高木小だより 高木っ子 No22

御船町立高木小学校  
令和8年3月13日(金)  
文責：校長 中村 繁徳

## オンライン授業

## Challenge

「少しずつ、すこしずつ、それが大きい」

3月4日(水)と5日(木)に4～6年生が学年ごとに滝尾小学校とオンラインで結び、英語の授業を行いました。各学年で、自己紹介に加えて今学習している表現を使って、憧れの人や将来の夢等について英語で話しました。これまで学校内でたくさん練習した表現を使って、緊張しながらも上手に自分のことを英語で紹介をすることができました。

授業づくりにおいては、授業のゴールが「ほんものであること」がとても重要と考えます。今回で言えば、自分のことを知っている友達に自己紹介して終わるのではなく、自分のことを知らない人に自己紹介をすることが「ほんもの」で意味があります。今後も、今回のように学んだことを発揮できる「ほんもの場面」を設定し、子どもたちの活躍できる場を作っていきたいと思います。



## 「子ども110番の家」訪問

3月5日(木)に4年生の子どもたちが、青少年健全育成会議支部長(梅野様)、区長様、民生委員様と一緒に「子ども110番の家」を訪問し、1年間見守りをしていただいたお礼の気持ちを伝えました。

訪問先では、たくさんの笑顔と温かい声かけをいただきました。子どもたちからは、お話できたことをうれしく思ったたくさんの感想が聞かれました。

今後とも見守りのご協力をよろしくお願いします。



## お別れ集会

3月6日(金)にお別れ集会を行いました。各学年から、感謝のメッセージを込めた歌やダンス、クイズ、お手紙を渡すなど、この日のために準備や練習したことがわかるすばらしい発表がありました。6年生への感謝の気持ちと中学校に行っても頑張りたいエールを伝えることができる機会になったと思います。その後は、縦割り班で転がしドッジボールをしました。子どもたちの大きな歓声が体育館中に広がりました。昼食は、6年生が分かれて各学年の教室に入る交流給食を初めて実施しました。楽しく会話しながら食事をするたくさんの笑顔がありました。子どもたちの笑顔が印象的な1日となりました。

